



大幸薬品

2021年12月期 (FY2021) 第3四半期 連結決算報告

2021年11月

大幸薬品株式会社

証券コード：4574

1. 第3四半期 連結決算概要

2. 第3四半期 セグメント別事業概況

3. トピックス



1. 第3四半期 連結決算概要

前年同期比(調整後)ではコロナ影響の反動により減収減益
第3四半期(7-9月)は黒字化

『クレベ&アンド』ブランド
ハンドスプレーの限定デザインを新発売

東証市場区分の変更において、「プライム市場」を選択申請

決算期変更による調整について

- 国内法人の決算期を海外法人と統一して12月31日に変更したため、前期は変則決算
- 上記変更に伴い、本資料では当期と同一期間となるよう組み替えた「調整後数値」を記載

財務報告数値

	2020年				2021年			
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月
国内法人		前第3四半期累計			当第3四半期累計			
海外法人	前第3四半期累計				当第3四半期累計			

調整後数値

	2020年				2021年			
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月
国内法人	前第3四半期累計				当第3四半期累計			
海外法人	前第3四半期累計				当第3四半期累計			

※調整後数値は、監査法人による監査を受けていない参考値

- 第2四半期と同様、売上高は感染管理事業の前年からの需要減少により大幅減収
- 減収による売上総利益の減少や棚卸資産の評価損により大幅な営業損失

(単位:百万円)

	FY2020 (調整後)		FY2021		増減額 (調整後)	増減率 (調整後)
	第3四半期 累計実績	売上比	第3四半期 累計実績	売上比		
売上高	14,965	-	8,355	-	△6,610	△44.2%
売上総利益(※)	10,519	70.3%	3,826	45.8%	△6,692	△63.6%
販管費	5,732	38.3%	5,405	64.7%	△327	△5.7%
営業利益	4,786	32.0%	△1,578	△18.9%	△6,364	-
経常利益	4,611	30.8%	△2,389	△28.6%	△7,000	-
四半期純利益	3,126	20.9%	△1,947	△23.3%	△5,073	-

※ 返品調整引当金計上後の売上総利益

■ 第3四半期連結会計期間(7-9月期)は黒字化

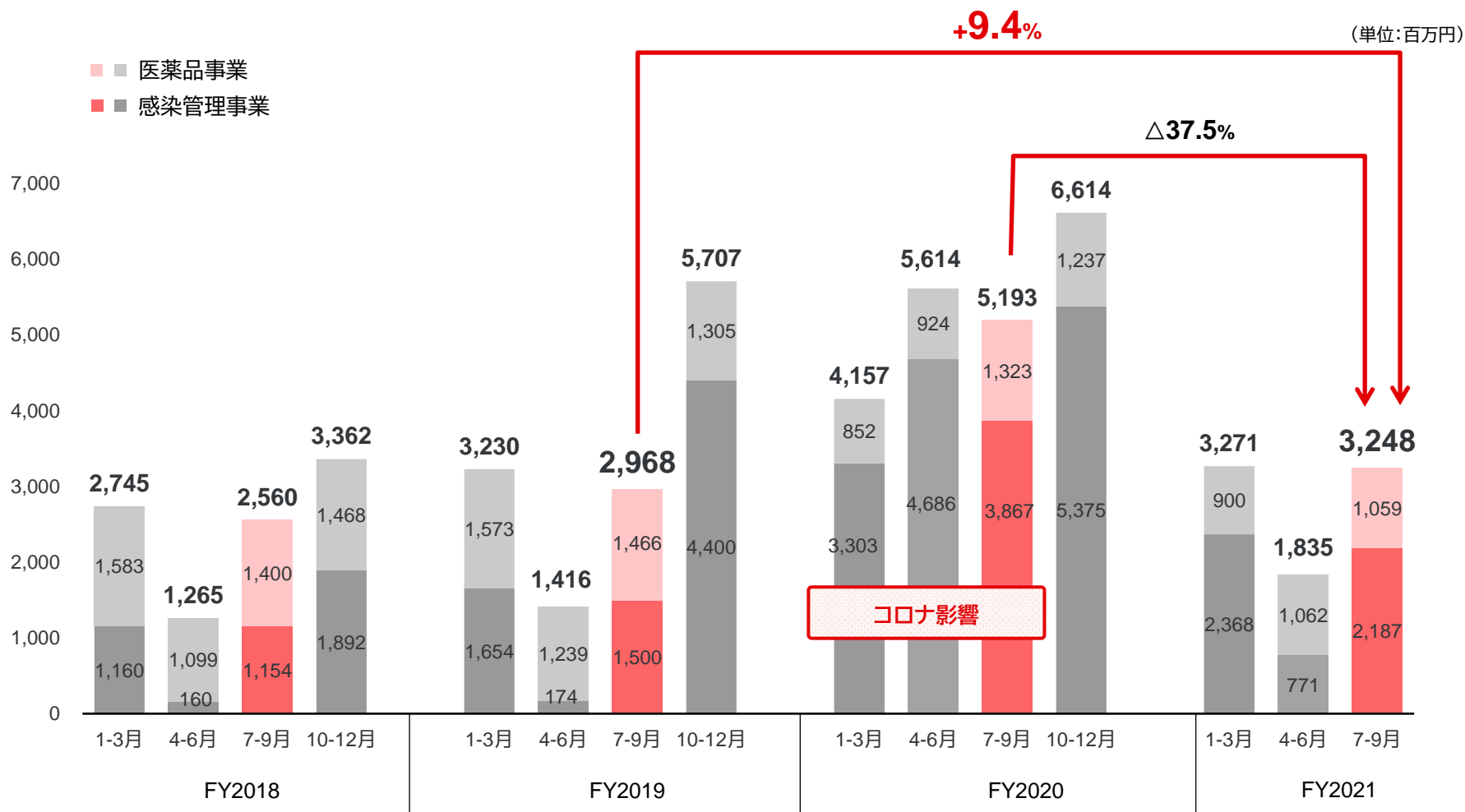
(単位:百万円)

	FY2021					
	第1四半期 (1-3月期)	売上比	第2四半期 (4-6月期)	売上比	第3四半期 (7-9月期)	売上比
売上高	3,271	-	1,835	-	3,248	-
売上総利益(※)	2,006	61.3%	△523	△28.5%	2,344	72.2%
販管費	2,197	67.2%	1,566	85.3%	1,641	50.5%
営業利益	△190	△5.8%	△2,089	△113.9%	702	21.6%
経常利益	△232	△7.1%	△2,504	△136.4%	348	10.7%
四半期純利益	△147	△4.5%	△2,226	△121.2%	425	13.1%

※ 返品調整引当金計上後の売上総利益

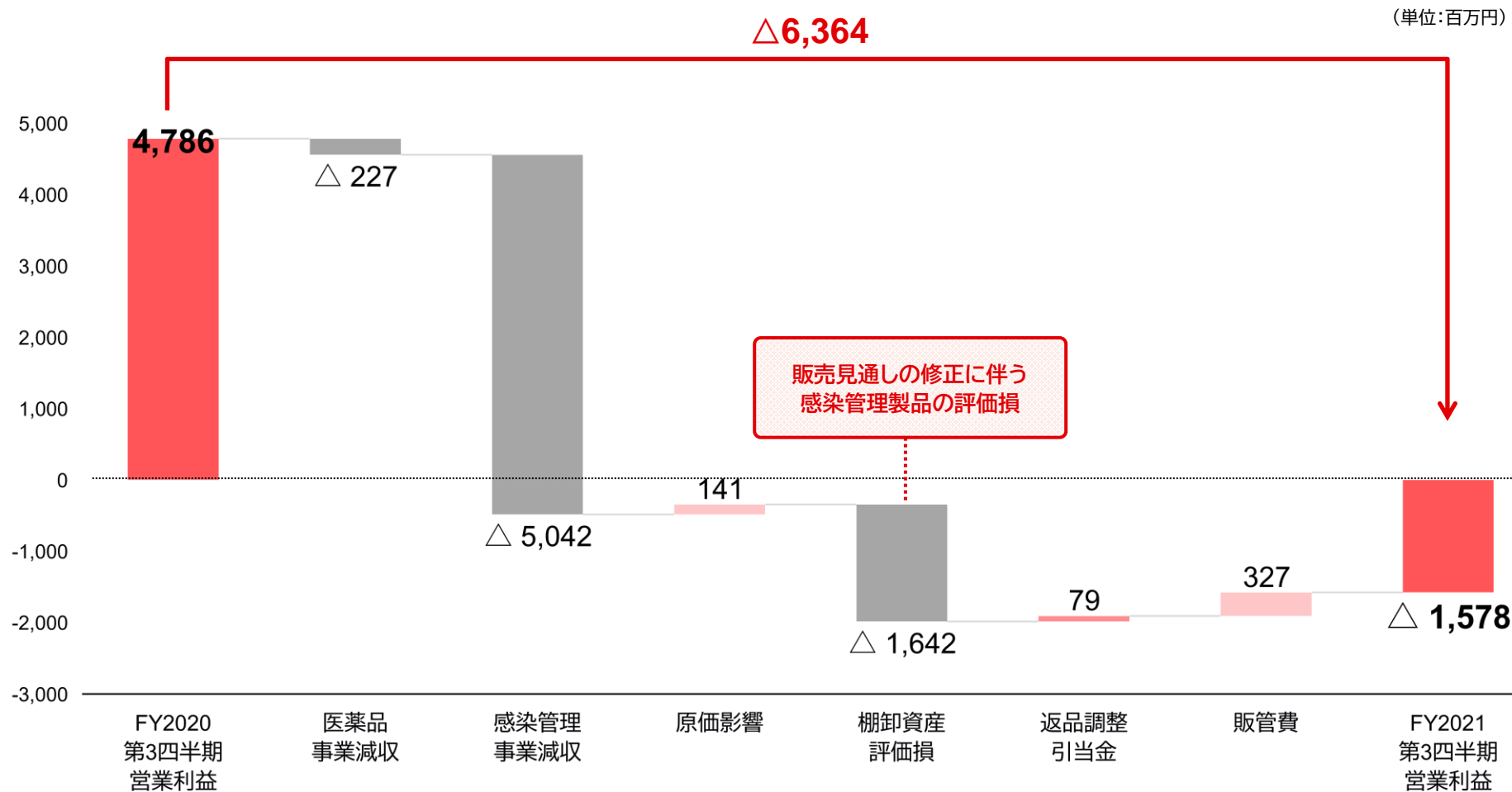
連結売上高推移 (四半期)

- 感染管理事業の需要は、新型コロナウイルス感染症拡大期における高い需要水準と比較すると低調も2019年の同時期と比較すると堅調



営業利益の変動要因

- 販管費は減少したものの、感染管理事業の大幅減収や棚卸資産の評価損計上等によって営業利益は大幅減益



販売費及び一般管理費

- 在庫保管量の増加に伴い運送費は増加も、コスト圧縮に努めたことから販管費全体では△327百万円の減少

(単位:百万円)

	FY2020(調整後)		FY2021		増減額 (調整後)	増減率 (調整後)
	第3四半期 累計実績	売上比	第3四半期 累計実績	売上比		
販売費及び一般管理費合計	5,732	38.3%	5,405	64.7%	△327	△5.7%
販売費	2,676	17.9%	2,609	31.2%	△66	△2.5%
広告宣伝費	1,320	8.8%	1,102	13.2%	△218	△16.5%
販売促進費	930	6.2%	895	10.7%	△34	△3.7%
運送費	425	2.8%	611	7.3%	+186	+43.7%
人件費	1,482	9.9%	1,430	17.1%	△51	△3.5%
その他経費	1,573	10.5%	1,364	16.3%	△208	△13.3%
研究開発費	342	2.3%	360	4.3%	+17	+5.1%
支払手数料	560	3.7%	444	5.3%	△114	△20.5%

経常利益・四半期純利益

- 生産調整に伴う操業停止関連費用の計上 637百万円(営業外費用)
- 遊休金型等の減損損失の計上 225百万円(特別損失)

(単位:百万円)

	FY2020(調整後) 第3四半期 累計実績	FY2021 第3四半期 累計実績	前期比	増減要因等
営業利益	4,786	△1,578	△6,364	
営業外収益	11	54	+43	主に為替差益の影響
営業外費用	186	865	+679	主に操業停止関連費用の計上(637百万円)による影響
経常利益	4,611	△2,389	△7,000	
特別利益	0	60	+60	投資有価証券売却益の計上による影響
特別損失	132	225	+93	遊休金型等の減損損失(225百万円)による影響
税金等調整前四半期純利益	4,479	△2,553	△7,033	
法人税、法人税等調整額	1,353	△605	△1,959	
四半期純利益	3,126	△1,947	△5,073	

- 棚卸資産は評価損の計上によって前期末比で減少
- 資金調達(長期借入金)によって手元流動性を確保

(単位:百万円)

	FY2020 期末	FY2021 第3四半期末	前期比	増減要因等
流動資産	19,822	16,033	△3,788	
現金及び預金	4,944	5,960	+1,015	
売上債権	7,918	3,806	△4,112	前年(10-12月)と比べ売上減少
棚卸資産	6,408	5,767	△640	感染管理事業において棚卸資産 評価損を計上1,642百万円
固定資産	11,935	12,498	+562	主に京都工場における医薬生産設備 (建設仮勘定)や繰延税金資産の増加
資産合計	31,757	28,532	△3,225	
流動負債	7,487	2,650	△4,837	支払手形及び買掛金、未払法人税等 の減少
固定負債	1,488	5,458	+3,969	長期借入金の増加
純資産	22,781	20,423	△2,357	四半期純損失の計上、期末配当等
負債純資産合計	31,757	28,532	△3,225	
自己資本比率	71.7%	71.6%		



2. 第3四半期 セグメント別事業概況

セグメント別事業概況

- 医薬品事業は、前年同期比での販管費の減少により増益
- 感染管理事業は、大幅な減収影響や棚卸資産の評価損の計上等により大幅減益

(単位:百万円)

		FY2020(調整後) 第3四半期 累計実績	FY2021 第3四半期 累計実績	増減額 (調整後)	増減率 (調整後)
医薬品事業	売上高	3,100	3,022	△77	△2.5%
	セグメント損益	851	1,009	+158	+18.6%
	利益率	27.5%	33.4%	-	-
感染管理事業	売上高	11,858	5,327	△6,531	△55.1%
	セグメント損益	5,076	△1,494	△6,570	-
	利益率	42.8%	△28.1%	-	-
その他事業	売上高	7	5	△1	△22.1%
	セグメント損益	△23	△21	+1	-
	利益率	△325.6%	△383.6%	-	-

- 消費者の外出自粛やインバウンド需要消失の影響は継続
- 夏場における需要期の店頭回転も低調

製品カテゴリー別売上高

(単位:百万円)

	FY2020(調整後)		FY2021		増減額 (調整後)	増減率 (調整後)
	第3四半期 累計実績	構成比	第3四半期 累計実績	構成比		
国内医薬品事業売上高	2,621	-	2,257	-	△364	△13.9%
正露丸	1,027	39.2%	859	38.1%	△167	△16.3%
セイロガン糖衣A	1,494	57.0%	1,306	57.9%	△187	△12.5%
正露丸クイックC	55	2.1%	50	2.3%	△4	△7.9%
その他 ※1	45	1.7%	40	1.8%	△5	△11.1%

※1 整腸薬「ラッパ整腸薬BF」、止瀉薬「ピシヤット」等

正露丸



セイロガン糖衣A



正露丸クイックC

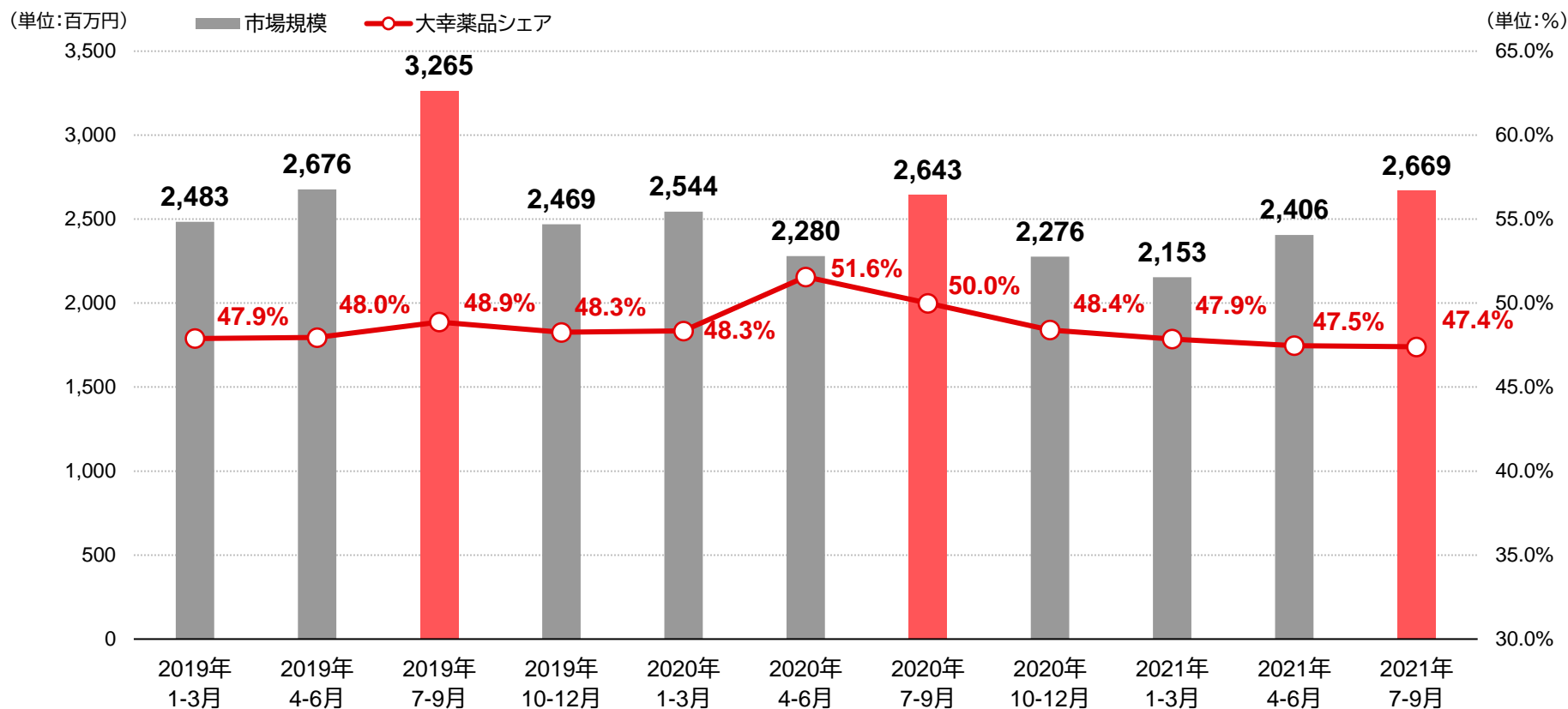


ピシヤット下痢止めOD錠



- 国内シェアに大きな変化はないものの、消費者の外出自粛に伴う携帯用製品の需要減少やインバウンド需要の消失等によって厳しい市場環境は継続

国内止瀉薬市場



※出所: 株式会社インテージ、店頭小売価格ベース

- 中国向けは販売ライセンス更新に伴う出荷前倒しにより前年同期比で増収
- 主力の中国や香港での店頭消化は新型コロナウイルスの影響から回復傾向

地域別売上高

(単位:百万円)

	FY2020(調整後)		FY2021		増減額 (調整後)	増減率 (調整後)
	第3四半期 累計実績	構成比	第3四半期 累計実績	構成比		
海外医薬品事業売上高	478	-	765	-	+287	+60.1%
中国	52	10.9%	326	42.6%	+274	+526.7%
香港	297	62.2%	207	27.1%	△90	△30.3%
台湾	105	22.1%	200	26.2%	+94	+89.9%
その他対象エリア ※1	23	4.8%	31	4.1%	+8	+35.7%

※1 米国、カナダ、タイ、マレーシア、ベトナム、モンゴル

正露丸



セイロガン糖衣A



- 新型コロナウイルス関連の需要は前年同期比で大幅低下
- 秋冬シーズンに向けたドラッグストア向けの配荷は概ね計画通り進捗

製品カテゴリー別売上高

(単位:百万円)

	FY2020(調整後)		FY2021		増減額 (調整後)	増減率 (調整後)
	第3四半期 累計実績	構成比	第3四半期 累計実績	構成比		
感染管理事業売上高	11,858	-	5,327	-	△6,531	△55.1%
クレバリン	10,127	85.4%	4,709	88.4%	△5,417	△53.5%
クレベ&アンド	1,731	14.6%	617	11.6%	△1,113	△64.3%

対象顧客別売上高

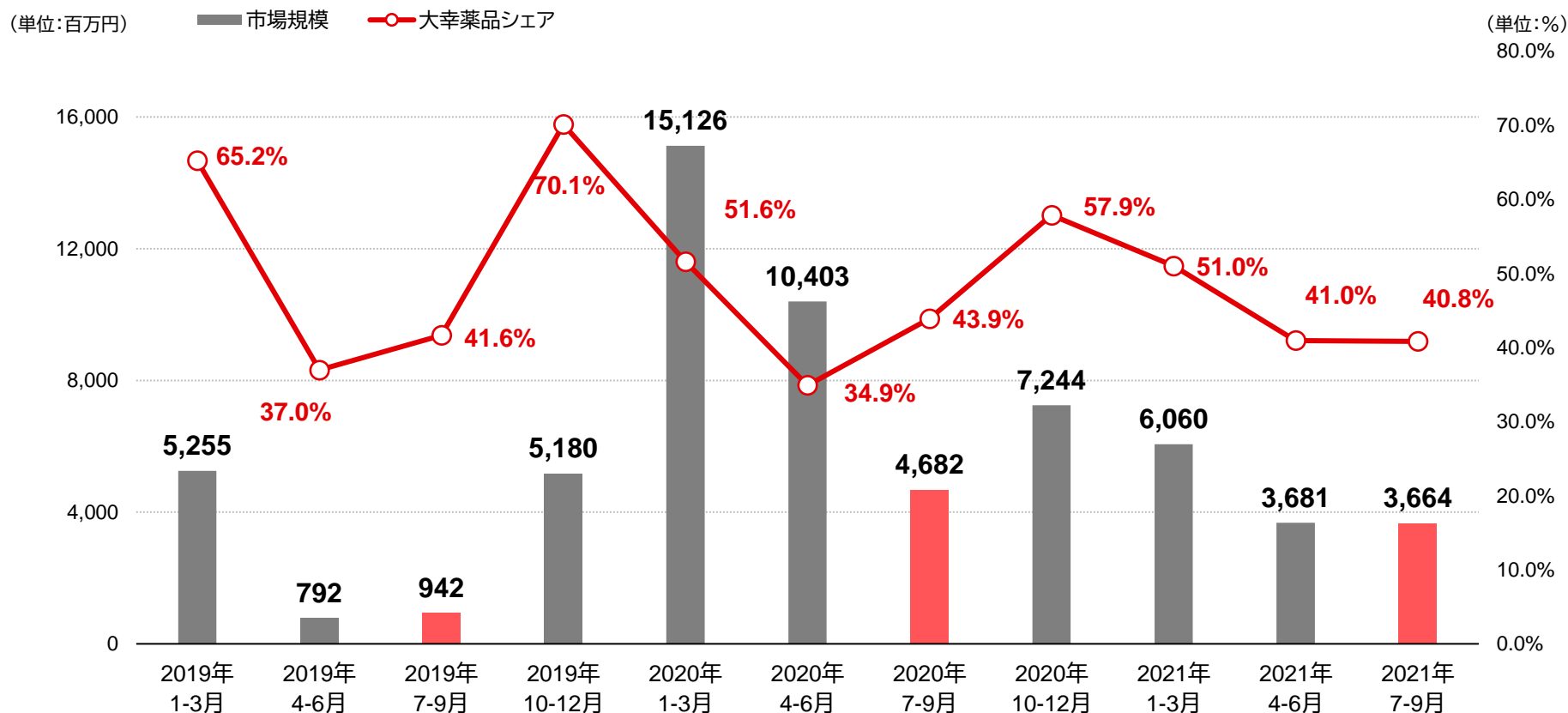
(単位:百万円)

	FY2020(調整後)		FY2021		増減額 (調整後)	増減率 (調整後)
	第3四半期 累計実績	構成比	第3四半期 累計実績	構成比		
感染管理事業売上高	11,858	-	5,327	-	△6,531	△55.1%
国内一般用	9,884	83.4%	3,994	75.0%	△5,889	△59.6%
国内業務用	1,496	12.6%	1,019	19.1%	△476	△31.9%
海外	477	4.0%	312	5.9%	△164	△34.5%



- FY2019比では市場は拡大傾向も、FY2020比では市場規模は減少
- 同時期比較における市場シェアはほぼ横ばい
- 10月以降の市場拡大に向け、店頭施策、プロモーションの強化を実施

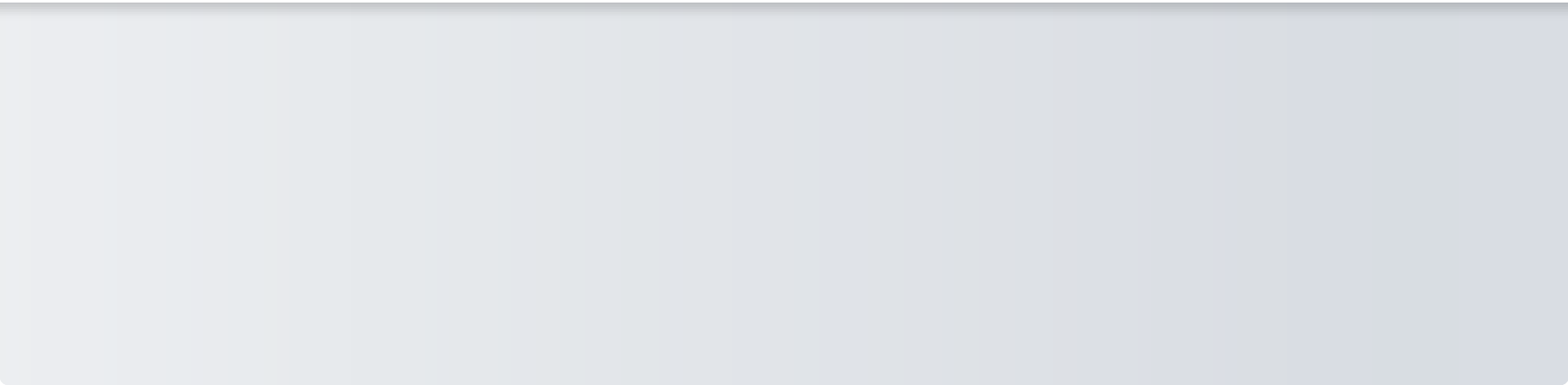
国内ウイルス除去市場



※出所:株式会社インテージ、店頭小売価格ベース



3. トピックス



『クレベ&アンド』ハンドスプレー限定デザイン

- 『クレベ&アンド』ブランドよりハンドスプレーの限定デザインが新発売

『クレベ&アンド ハンドスプレー
(ディズニープリンセス/Artwork by
DAICHI MIURA)』

クレベ&アンド ハンドスプレー
(ミッキー/ミニー)』



大幸薬品公式オンラインショップ「TAIKO-Direct」
(<https://taiko-direct.jp/>)にて好評発売中



大幸薬品

将来情報に関する注意事項

当資料に記載されている将来情報は、種々の前提に基づくものであり、
将来の計画数値や施策の実現を確約したり、保証したりするものではありません